

令和6年度事業報告書		事業所名	しおかぜ認定こども園		作成者	廣永奈央子	作成日	R6.3.31
目標	本年テーマ	(計画)「知育」…絵本で子どもの心を育てよう						
		(評価)子どもの心の成長は短期間で成果が表れるものではなく、継続的に行っていく事が重要。						
基本処遇及び運営	■令和6年度処遇及び運営方針に対しての評価							
	(計画) ①絵本の読み聞かせ							
	②こども会議							
	③業務改善							
	(評価)							
	①言葉が増えたり、文字に興味をもってきた。子どもたちが絵本を読んでという声が出てきている。							
	②こども会議を継続的に実施することで、子どもたちが自分の意見を発言できるようになってきた。							
	③ICT導入にあたり、4社の業者を比較検討した結果、最も条件に適していた三和マッチに決定した。							
	今後は職員間で話し合いを稼音ながら、無理なく現場にあった使い方を見つけていきたい。							
研修・セミナー	■職員研修計画と実績							
		研修 名称	参加実績	研修 名称	参加実績			
		保育実技研修	藤田・小山田・辻井・福中・近藤・岡野・高橋	岡山県保育研究大会	近藤			
		リーダーセミナー	山田・近藤	乳児研修	山田・江口			
		総会(県保協・市保協・民保協)	廣永・磯島・近藤・山田	中堅保育士研修	小山田			
		特別支援研修	廣永・早水	BCP研修	廣永・岩崎			
		主任研修	磯島	食に関する研修	芦内・馬木			
		園長研修	廣永	病児研修	廣永・岩崎			
		キャリアアップ研修・交流会研修・公開保育・交通安全講習・オンライン研修・保育研修会・人権研修・環境改善セミナー・要録研修等 研修で得たことを会議で報告し共有することができた。						
会議・委員会・内部研修	■会議・委員会計画実績・効果							
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果			
		職員会議(月2回)	時間を意識した進行や資料の事前共有などの工夫により1時間以内で終わるようになった。					
		給食会議(月1回)	衛生管理・献立内容の確認					
		事故防止・安全衛生委員会(月1回)	遊具点検やヒヤリハットでの安全を見直す。					
		地域貢献委員会(月1回)	地域行事参加・ゴミ拾い活動					
		アレルギー委員会(月1回)	最新の情報共有や対応方法の確認					
		英語ミーティング(年2回)	各クラスと講師との打ち合わせ					
		3上・3未会議	情報共有・連携の強化					
		リーダー会議	課題解決に向けて意見交換をした					

防 災 ・ 災 害	■災害訓練計画・実績					
		訓練予定月	実施月	訓 練 目 的	訓練評価	
		毎月1回	毎月	様々な災害に対しての訓練	基本的に3分以内に避難する事ができた。	
		年1回	11月	消防署来園	水消火器訓練をすることにより実際の操作手順を理解できた。	
行 事 ・ イ ベ ン ト	■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)					
	月 度					
	4 月	絵本研修・こども会議研修				
		入園式・地域清掃(こども園)				
	5 月	アレルギー研修				
		春の遠足(4・5歳児)・交流会(音楽療法)				
	6 月	救命救急				
		教室参観・プール開き・テーブルマナー(5歳児園内)・親子食育活動(5歳児)				
	7 月					
		七夕会・参観日・子育て相談(地域支援)・祇園祭(5歳児)・お泊り保育(5歳児)・食育活動(4歳児)・交流会(とこはい)				
	8 月	子どもの人権について・園内研修(すみれ・ほし)				
		プール納め				
	9 月	絵本研修・こども会議研修				
		お楽しみ会・(園開放PTA主催)・交流会(敬老会)				
	10月	感染症研修・園内研修(れんげ)				
		交流会(運動会予行)・運動会・秋の親子遠足(3・4・5歳児)・ハロウィン散歩・人形劇(市民会館5歳児)・ハロウィンパーティー・保護者アンケート・観劇(はなみずき)				
	11月					
		焼き芋パーティー・消防車見学・交流会(発表会予行)				
	12月	アレルギー研修・園内研修(ゆき・たんぼぼ)・食育研修				
		生活発表会・クリスマス会				
	1 月	園内研修(つき)				
		マラソン大会・子育て相談会				
	2 月	障がい児研修・				
		豆まき・雪あそび(5歳児)・お店屋さんごっこ・人形劇(とらまる)				
	3 月					
		ひな祭り会・お別れ遠足(4・5歳児)・お別れ会(全員)・卒園式				
	(総評)絵本の読み聞かせについては、1年という期間で目に見る成果が表れるものではないと思います。しかし子どもたちの心の中には、ゆっくりと「何か」育まれていると感じます。読むたびに表情が変わったり、ページをめくるたびに目を輝かせたり、そんな一つ一つの反応の中に、子どもたちの感受性や想像力、言葉への興味が少しずつ育っている様子を感じています。子どもたちが絵本を通して心を動かす体験を積みかさねることが、やがて思いやりや表現力となって表れてくれると思います。一冊の本との出会いが、長い年月経て子どもの人生に深く影響を与えることもある…そんな思いをもちながら、これからも地道に丁寧に続けていきたいと思っています。 こども会議ではこの一年間、継続して実践してきたことで、子どもたちの中に大きな変化が見られるようになった。「子どもたちが自分の考えを言葉にして発言できるようになった」という成長です。今後もこの取り組みを続けていくことで子どもたちが社会の一員として自分の意見を持ち、それぞれを行動につなげていく力を育てて行きたいと思っています。 業務改善についてはICT4社を比較し三和マッチに決定した。今後は業務効率化・保護者との連携・保育の質の向上に役立てていきたい。行事の見直しについてはまずは、保育士側が当たり前を見直し改善していきたい。今年度は保護者アンケートやクレームの手紙を通して、説明不足や伝え方の工夫があること、信頼関係の築き方に課題があると感じました。保護者の皆様の声を真摯に受け止め、今後はより丁寧な情報発信と対話を心がけ、園と家庭が協力しあえる環境づくりを目指していきます。 令和6年度の園児数は1号認定児13名、2号認定児63名、3号認定児52名 計128名 2号・3号認定児は定員の120%を超えています。					